

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2023/08/09

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	35.03	0.18
JPY/THB	0.2443	-0.0003
USD/JPY	143.38	0.88
EUR/THB	38.38	0.04
EUR/USD	1.0956	-0.0046
USD/CNH	7.237	0.036
SGD/THB	26.00	0.02
AUD/THB	22.92	0.01
USD/INR	82.83	0.08
USD Index	102.53	0.48

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	2.420	-0.011
10Y (THB)	2.608	-0.008
5Y (USD)	4.111	-0.054
10Y (USD)	4.022	-0.066

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	1,924.1	-9.4
WTI (Oil)	82.92	0.98
Copper	8,347.5	-137.5

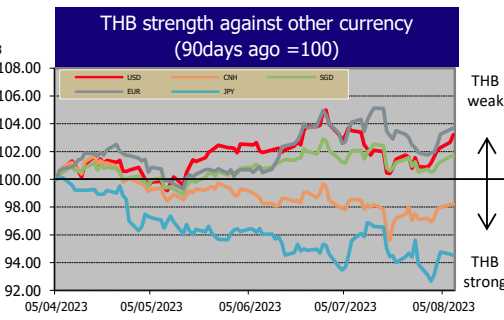
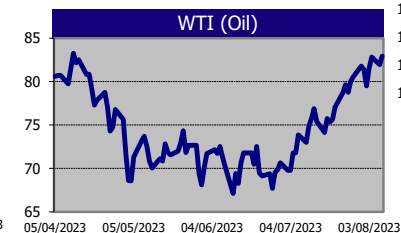
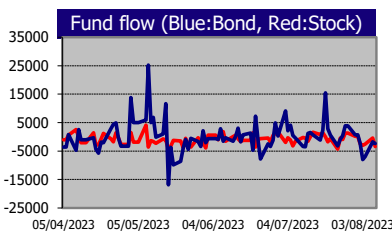
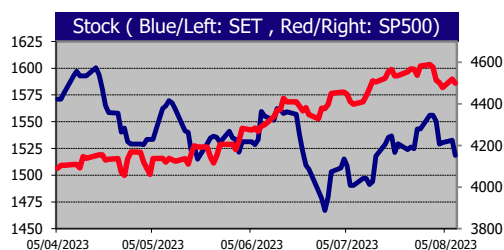
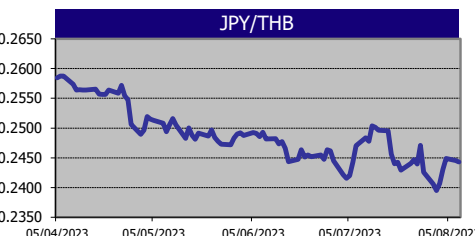
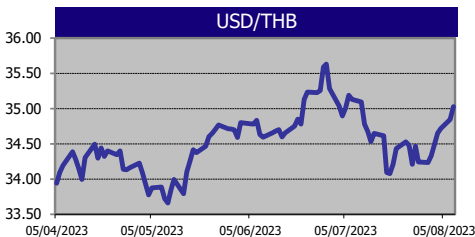
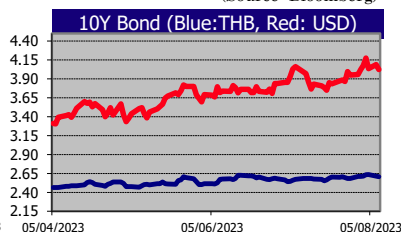
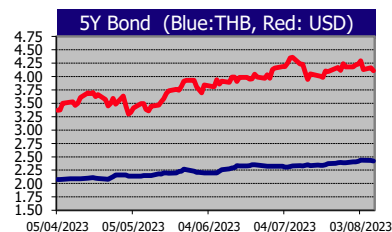
Stock

	Close	CHANGE
SET (TH)	1,518.44	-14.07
NIKKEI (JP)	32,377.29	122.73
DOW (US)	35,314.49	-158.64
S&P500 (US)	4,499.38	-19.06
SHCOMP (CN)	3,260.62	-8.21
DAX(GER)	15,774.93	-175.83

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	(3,348)	-2954.2
Bond net flow	(2,344)	-543.5

*compared with previous day
(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

・昨日のドルパーツは上昇。34パーツ台後半で取引を開始。序盤、米7月CPIの発表を控える中、ドル買い優勢の地合いに。その後、中国7月貿易統計が発表され、輸出・輸入ともに前年同月比で市場予想を下回る結果となり、同国内需、及び外需の弱さが懸念される中、アジア通貨はドルに対し弱含む展開。ドルパーツも底堅い推移となり、バンコク時間午後には一時35パーツ台を示現した。その後、上昇が一服し34パーツ台に戻す場面が見られたものの、海外時間に入り、イタリア政府が銀行に対し超過利潤税を課すことを承認したことを受け、同国銀行株が急落する等リスク心理が悪化する中、ユーロ売りドル買いが波及する格好でドルパーツも上昇。再度35パーツ台に乗せると、以降は35パーツ台前半で横這い推移が継続し、結局35.03レベルで引けた。

●ドル円その他

・昨日のドル円は上昇。142円台半ば付近で取引を開始。序盤、堅調な日経平均株価の動きを背景にドル円も大きく上昇する展開。中国貿易統計の軟調な結果も相俟って一時143円台半ばまで上昇する場面を見せた。上昇が一服すると、143円台前半を中心とした値動きに。海外時間に入っても、中国貿易統計の低調な結果や、前日に米格付け会社から米銀の格下げが行われたこと等を背景にリスク心理が圧迫される状況続く中、ドル買い地合いが継続。ドル円は終盤にかけて底堅く推移し、143.38レベルでクローズを迎えた。

Bangkok Dealer's Eye

昨日は中国の7月の貿易統計が発表され、輸出額が前年同月比14.5%と大きな下げ幅となりました。また、輸入も12.4%減少と、予想の5.6%減よりも大きな落ち込みとなっています。これを受けて人民元は売られ、つられる形でアジア通貨も売られました。中国政府は目的を絞った景気支援策を検討中とも言われていますが不動産に偏っているため内需回復にはまだ時間がかかることが想定され、中国の回復の遅れはタイの輸出業、観光業などにも少なからず影響を及ぼすものと考えられてネガティブに反応しドルパーツは約1か月ぶりに35台に値を上げています。ただし、前回は35台で約20日間推移しましたがその後押し戻されているため心理的にも上値重くなりやすい水準です。もう一段のドル高パーツ安には、Fedの利上げ加速や中国のリセッションなどの材料が必要になってくるとすると一旦の売り場になるかと思います。(塩谷)